

#1878 Grand Coulee Dam, Douglas County, WA 1996

人と自然:環境思想セミナー vol.26

another view

ー ランドスケープのゆくえ

2009.11.18 wed 15:00-17:00 総合地球環境学研究所(地球研)・講演室

話し手:柴田敏雄(写真家) 聞き手:鞍田 崇(総合地球環境学研究所上級研究員)

聴講無料・申込不要

主催・総合地球環境学研究所 文明環境史領域 プロジェクト「農業が環境を破壊するとき」(里プロジェクト) <http://www.chikyu.ac.jp/sato-project>





#2193 Coolidge Dam, San Carlos, AZ 1997

それが視覚的にはっきりと表れていようとなかろうと 一やわらかい地質とそれをシェーブしていく雨のように 目にとまるのは、いつも水なのかもしれません。そこに繰り返し展開される土木工事は、アートシーンにおける規模の大きな造形行為のようにも見えます。

私は自然の景色の中で通常排除されるべき人工物をあえて外さず、インフラストラクチャーなどのありようから時代を反映させるとい手法で制作しています。都市にありがちなトレンドや風俗的でダイレクトな眺めではなく、もっとアベレージな時代性というか婉曲的な時代表現、それが私のテーマなのです。

— 柴田 敏雄

柴田 敏雄 SHIBATA Toshio 写真家

1949年東京生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒、同大学院美術研究科絵画専門課程油画専攻(修士課程)修了。1975年ベルギー文部省より奨学金をうけ、王立アカデミー写真科(ベルギー・アントワープ市)に入学、写真を始める。1979年に帰国。個展「日本典型」(1991)で、1992年第17回木村伊兵衛写真賞受賞。90年代以降は活動を海外にも広げる。ダムやコンクリートに覆われた造成地など、人工的に加工された各地のランドスケープに着目し、構成的かつ静謐な空間描写で注目を集めてきた。主な個展に、「ジオラマのように」(ツアイト・フォト・サロン/東京、1982)、「日本点景：On the Spot」(同、1988)、「Toshio Shibata」(シカゴ美術館、1993)、「The Edge of Nature」(ローレンス・ミラー・ギャラリー/NY、1996)、「Falling Waters」(同、2003)、「ランドスケープ—柴田敏雄」(東京都写真美術館、2008)など。

■ 関連企画 柴田敏雄 作品展

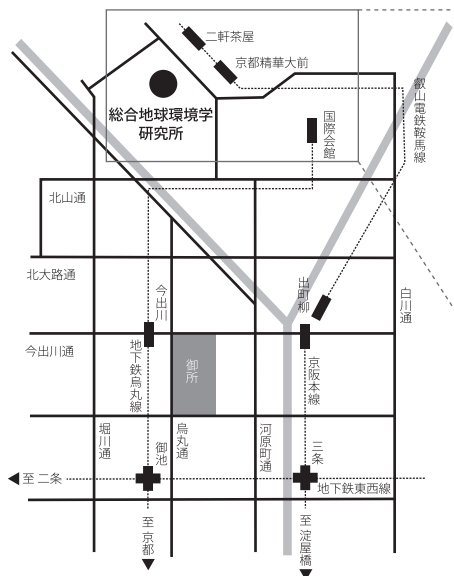
「a View」 2009.10.30. (fri) ~ 11.29. (sun)

BLD GALLERY (東京・銀座 03-5524-3903)
http://bld-gallery.jp

「For Grey」 2009.10.30. (fri) ~ 11.25. (wed)

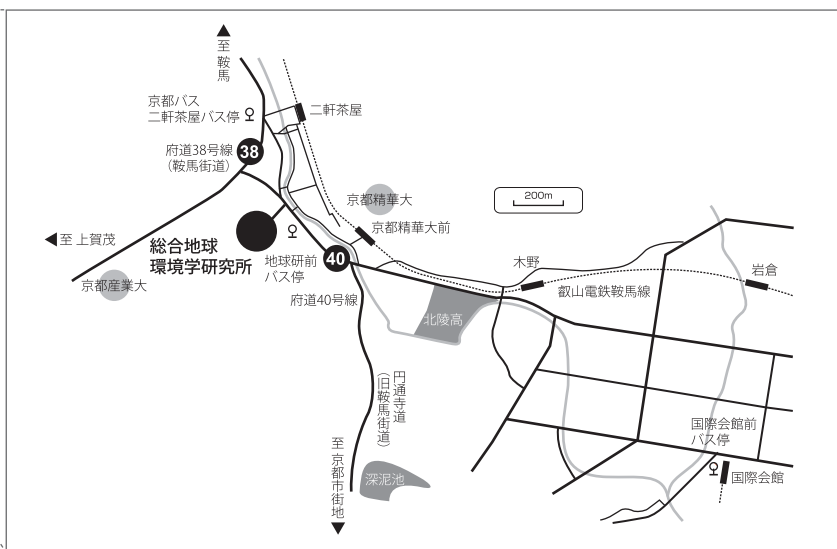
ZEIT-FOTO SALON (東京・京橋 03-3535-7198)
http://zeit-foto.com

ACCESS MAP



- JR「京都駅」・近鉄「京都駅」・阪急「烏丸駅」より
京都市営地下鉄烏丸線に乗り換え、「国際会館」下車。国際会館駅バスターミナル2番乗場から京都バス40系統(京都産業大学ゆき)もしくは50系統(市原ゆき)にて(約10分)、「地球研前」下車スグ。
- 京阪「出町柳駅」より
叡山電鉄鞍馬線に乗換え、「京都精華大前」もしくは「二軒茶屋」下車、徒歩10分。

※マイカーの利用はご遠慮ください。



聴講無料・申込不要

お問合せ | 環境思想セミナー担当 鞍田崇 (地球研・上級研究員)
075-707-2382 fax.075-707-2508 kurata@chikyu.ac.jp

主催・総合地球環境学研究所 文明環境史領域 プロジェクト「農業が環境を破壊するとき」(里プロジェクト)

次回予告：Vol.27 2009.12.16(wed) 「1928—風土・民芸・聴竹居」(仮題)

講師：川島智生(建築史家)・松隈章(聴竹居倶楽部代表)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所(地球研)
〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457番地4
http://www.chikyu.ac.jp